

「第36回消費者ウイーク・第41回暮らしをみなおす市民のつどい」 消費者パネル展への出展報告

1. 日時 : 令和元年5月25日(土)～26日(日) 午前10時～午後4時
2. 場所 : イオンモール高松1階シーコート特設会場(高松市香西本町1-1)
3. 主催 : 高松市暮らしを見直す市民の集い運営委員会

4. 展示内容

(1) パネル展示(4枚)

- ・家庭内で起きる子どもの事故
- ・屋外での子どもの製品事故
- ・家庭内における子どもの事故
- ・充電中のスマホの事故

(3) 配布資料

- ①製品安全センター紹介冊子 ②身・守りハンドブック 2016

③注意喚起散らし(4種類)

- ・子どものまわりは危険がいっぱい
- ・夏 暮らしの中のかくれた危険
- ・高齢者に多いこんな事故
- ・ボタン電池の誤飲事故

- ④プレスリリース 屋内の事故から子どもを守る

(4) 参加者人数

約3,000名(2日間)

5. まとめ

消費者月間事業として、ショッピングセンター内の1階センター広場で、買い物客を対象に、パネル展示と参加型イベントを実施。イベントに多くの親子連れの方が参加する中、NITE 四国支所でも、子どもの事故に関するパネルを中心に展示を行った。来場者の中には、当ブースの展示コーナーで足を止め、身近な消費生活用製品事故について熱心に質問する方もいた。また、子どもの身近な危険についての注意喚起のチラシは、多くの方に持ち帰っていただいた。

